

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
社会的養護		福田 智雄	講義	2	後期
必修・選択	卒業要件	選択			
	資格要件	保育士資格必修 保健児童ソーシャルワーカー受験資格必修			
学習目標	児童福祉施設に関する法制度や理念、歴史を理解するために学習する。特に、児童家庭福祉の学習を前提に、児童福祉施設の種類や内容、児童相談所や福祉事務所、児童（民生）委員などの関連する専門機関（社会資源）について詳細に学ぶ。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	社会的養護の前提	社会の現状と支援が必要な児童			
2	社会的養護の役割	社会的養護の役割と期待			
3	対象者理解	施設を利用する利用者、保護者の心理			
4	ノーマライゼーションの理念	施設利用児、者の人権			
5	施設養護の現状	制度の改革と施設養護の現状			
6	相談機関	児童に関する相談機関と国家資格の概要			
7	施設の種類と概要	児童福祉施設の種類と概要			
8	乳児院	乳児院の概要			
9	児童養護施設	児童養護施設の概要			
10	知的障害児施設	知的障害児施設の概要			
11	肢体不自由児施設	肢体不自由児施設の概要			
12	重症心身障害児施設	重症心身障害児施設の概要			
13	情緒障害児と盲ろうあ児の施設	情緒障害児短期治療施設、盲ろうあ児施設の概要			
14	児童自立支援施設	児童自立支援施設の概要			
15	母子生活支援施設	母子生活支援施設の概要			
参 考 書 等	山岸道子他編「保育士のための養護原理」大学図書出版 山縣文治他編「よくわかる養護原理」ミネルヴァ書房				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	社会福祉概論、児童家庭福祉についてよく復習すること。				
評価の方法と時期	出席状況、定期試験、レポート、授業への参加状況を総合して評価する。				